

JBCF GUIDE

2011

JBCF公式ホームページアドレス <http://www.jbcf.jp/>

JBCF 事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-15 日本自転車会館2号館807

TEL&FAX : 03-6277-8781 E-mail : info@jbcf.jp

平成22年12月20日発行

一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟
Japan Bicyclist Club Federation

登 録

1.登録条件

- (1)JBCF への登録は、「チーム単位」とする。以下、これを「登録チーム」と呼ぶ。
- (2)登録チームは、(財)自転車競技連盟(以下:JCF)の発行する有効な競技者登録ライセンスを保持する者を2名以上登録すること。
- (3)登録チームは、チーム代表者(18歳以上)を選出し、登録すること。
- (4)JCF 以外の発行する国際自転車競技連合(以下:UCI)の認めるライセンス保持者も登録できる。ただし、登録条件(2)を満たしていること。
- (5)JCF ライセンスの登録カテゴリーが、「ジュニア」もしくは「ビギナー」のみで構成されるチームの登録は認めない。
- (6)UCI コンチネンタルおよびプロコンチネンタルチームは国内登録チームであれば認める。海外登録チームの場合でも、日本国籍を有する競技者が2名以上所属していれば登録を認める。
- (7)日本学生自転車競技連盟(以下:学連)登録選手は、当該学校がチーム登録した場合は、その登録チームの選手として登録できる。
- (8)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部(以下:高体連)登録選手は、登録できない。
- (9)女子選手も、JBCF に登録されたチームに所属した上で、JBCF 登録する必要がある。ただし、所属先がない女子選手については、JBCF 特設チームの「JBCF-J Feminin」の所属選手として登録を行うことができる。

2.登録期間

- (1)平成23年(2011年)の登録申請期間は、「1月11日(火)~2月7日(月)」とする。
- (2)登録料の支払い期限は、登録申請完了後1週間以内に所定の口座に支払うこと。
- (3)UCI ライセンスでの登録は、「4月末まで」とする。それ以降は一切認めない。
- (4)国内競技者(JCF ライセンス保持者)は、上記登録期間後の年度途中の登録を認める。チーム移籍による登録やポイントの移動等については「チーム移籍とポイント移動」の項を参照のこと。
- (5)JPCA 登録のプロライセンス所持者は、登録地を「JPCA」とすること。

3.登録支部

- (1)今年度より東西の登録支部制度を撤廃し、登録チームIDを再交付する。従って、「E/W/J0000」のIDは廃止とする。新しいIDは「A0000」として交付する。IDの通し番号は先着順とする。

4.登録方法

【新規チームの場合】今年度新たにチームを登録する場合

- (1)チーム代表者は、下記内容を記入の上、件名を「【JBCF 新規チーム登録申請】」とし、JBCF 事務局宛にEメールにて申し出ること。

<チーム情報>

- ① チーム名、及びフリガナ(全角15字、半角30字以内)
- ② チーム略名、及びフリガナ(全角5字、半角10字以内)
- ③ チーム代表者氏名、及びフリガナ
- ④ チーム代表者連絡先住所、及び郵便番号
- ⑤ チーム代表者連絡先電話番号
- ⑥ チーム代表者連絡先携帯電話番号
- ⑦ チーム代表者連絡先Eメールアドレス
- ⑧ 連絡先(代表者と異なる場合=氏名/電話番号/Eメールアドレス)

<所属予定選手(2名以上)情報>

- ① JCF ライセンスNo.
- ② 選手名、及びフリガナ
【注意】全員傷害保険に加入となるので本名で登録すること(ニックネーム、芸名などは認めない)。
- ③ クラスタ(前年、JBCF 登録がない場合は「E3」)

- ④ 登録地
- ⑤ 性別
- ⑥ 生年月日
- ⑦ 前年登録チーム ID 及びチーム名(前年、JBCF 登録がある場合のみ)

【継続チームの場合】前年度、登録チームで継続登録する場合

(1) チーム代表者は、JBCF から E メールで送付するデータファイルを確認し、必要に応じ変更・追加・削除などを行い、E メールにて返信を行うこと。

特に変更がない場合も、必ず返信を行うこと。また、2011 年度の登録を行わないチームは、「登録せず」の旨を E メールにて連絡のこと。

【登録完了】

- (1) 登録申請が受理され次第、チーム代表者宛に事務局より E メールにて登録料を案内する。
- (2) 申請受理後、期限内に所定の登録料の振込を完了すると、正式に登録完了となる。
- (3) 支払い期限内に所定の登録料が納められなかった場合、登録無効とする。

【払込方法】

登録費の間違い防止のため、事務局より登録料の案内が来るまで振り込みを行わないこと！！

<振り込み先>

口座番号 00150-7-729977

加入者名 全日本実業団自転車競技連盟

通信欄に【チーム名・代表者名】を必ず記載すること。

5.登録料

【チーム】

(1) チーム年会費: 15,000 円/チーム

① 新規・継続ともに全チーム対象

J Pro Tour(旧 J サイクルツアー)登録チームは 1 チームとし、同一母体の J Elite Tour(旧 J グランプリ)及び J Feminin Tour(旧 J フェミニン)登録チームとは別チームとして扱う

※例 1: JPT チームと JET チーム & JFT チームを登録する場合は合計 30,000 円の支払いとなる

※例 2: JET チーム & JFT チームを登録する場合は 15,000 円の支払いとなる

(2) 新規登録費は設けない。

【選手】

(1) 個人年会費:

① J Elite Tour、J Feminin Tour 登録者: 6,000 円/人 ※保険料 3,000 円を含む

② J Pro Tour 登録者: 20,000 円/人 ※保険料 3,000 円を含む

※ JPCA 登録者も今年度より統一の年会費とする。

(2) 期間外登録料(2 月 8 日以降申請選手)

① 個人年会費に加えて 1,000 円/1 人

【J Pro Tour 追加申請 審査料】

(1) J Pro Tour 2011 追加申請を行うチームは、12 月 14 日までに審査料として 10,000 円を支払う。

審査料は登録の可否に関係なく返金されない。

(1) JBCF が各チーム専用の振り込み口座(登録申請完了後 JBCF より E メールにて通知)を用意する。期限内に必要な金額を振り込むこと。

※振り込み口座はチームごとに異なるため各チームに振り当てられた口座番号を間違えないこと

※2010 年度まで使用していた口座は使用不可

6.移籍

(1) 移籍については、移籍元と移籍先、双方の代表者の了承があれば自由に認める。ただし、移籍に関する如何なるトラブルも JBCF は関与しない。

(2) 登録期間中の移籍の場合、JBCF への申請の必要はないが、移籍元と移籍先双方の代表者の了承を必ず得てから移籍を行うこと。重複して登録申請を行った場合、選手登録を認めない場合がある。

(3) シーズン途中での移籍の場合、それまで獲得した当該シーズンの個人ポイントは保持されるが、対象選手が獲得したチームポイントは、移籍元のチームのものとする。

(4) シーズン途中での移籍申請は移籍元代表者が下記内容を記入の上、件名を「【JBCF 選手移籍申請】」とし、JBCF 事務局宛に E メールにて申し出ること。

①移籍元チーム名、チーム ID

②移籍先チーム名、チーム ID

③選手名、登録 ID

※すでに申込み締め切りが完了している大会については、移籍元チームでの出走及びポイント付与とする。

7.ジャージ登録

(1) 競技では、選手は事前に登録された 1 つのデザインの競技用ウェア(以下:ジャージ)のみ、着用することができる。

(2) 細部のデザインが異なるジャージ(タイムトライアル用スーツなど)は、所属選手が同一のレースで、全て同一のデザインを着用する場合に限って、これを認めるものとする。

(3) 異なるツアーであっても、同一デザインのジャージ登録は認めない。

(4) 同一チームの場合、女子と男子で異なるジャージの登録は認めない。

(5) JBCF の承認を得ていないジャージでの出走は認めない。

(6) JBCF-J Feminin の所属選手は上記規定を除外する。

(7) その他、詳細については JCF 競技規則集第 3 章第 8 条を参照のこと。

【登録方法】

(1) 前面、側面、後面の 3 パターンの実物写真を、イメージデータ(.jpg もしくは.gif 形式)として添付し、下記内容を記入の上、件名を【JBCF ジャージ登録申請】とし、チーム代表者が JBCF 事務局宛に E メールにて申請すること。

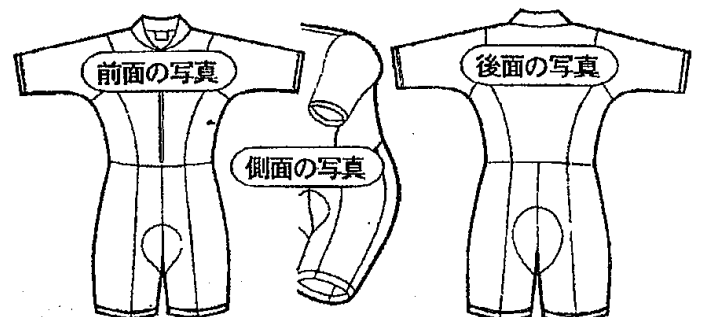
①チーム ID

②チーム名

(2) 製作の都合上、実物写真が間に合わない場合は、製作依頼用のイメージデータでも可とする。ただし、出来上がり次第、速やかに実物写真を(1)の要領で送付すること。

(3) 製作に要する期間を十分に考慮の上、申請すること。登録されていない、もしくはチーム内で不揃いのジャージを着用しての出走を認めない。

(4) 継続チームで前年度とジャージデザインに変更がない場合でも、全チーム、ジャージ登録をすること。登録が完了しない場合、レースへの出走を認めない。



JBCF Road Series

ジェイビーシーエフ ロードシリーズ

J Pro Tour 2011 ライダーステイタス(個人資格)①～④を満たした選手を、4名以上保有すること。

※登録には選手全員がライダーステイタス(個人資格)を満たす必要があります。

下記を記載した資料を作成し、Eメールに添付すること。書式自由。

チーム名/代表者名/代表住所・郵便番号/代表電話/日中の連絡先(携帯電話など)/チームEメールアドレス

チーム概要・詳細/登録予定選手名簿(選手名・登録番号・生年月日・2010所属チーム・主な成績)/自己PR

【J Pro Tour 追加申請 審査料】

(1) J Pro Tour 2011 追加申請を行うチームは審査料として2010年12月14日までに10,000円を支払う。

審査料は登録の可否に関係なく返金されない。

【払込方法】

12月14日までに郵便振込で送ること

口座番号 00150-7-729977

加入者名 全日本実業団自転車競技連盟

通信欄に【J Pro Tour 追加申請 審査料】及び【チーム名】を必ず記載すること。

※12月16日のJPT選考会議により、下記の24チームにライセンスを与える。

■J Pro Tour2011 参戦チーム、及びチームナンバー(チーム名は2010年現在)

00.シマノレーシング

01.宇都宮ブリッツェン

02.チームブリヂストン・アンカー

03.マトリクスパワータグ・コラテック

04.イナーメ・アイト 信濃山形-TR

05.パールイズミ・スミタラパネロ

06.湘南ベルマーレ

07.愛三工業レーシングチーム

08.MASSA-FOCUS-OUTDOOR PRODUCTS

09.なるしまフレンド レーシングチーム 八王子

10.鹿屋体大 BLUE SKY

11.GRUPPO ACQUA TAMA

12.オーベストディープラスデザイン

13.チバポンズかわぐち農園 FIETS

14.岩井商会 GAN WELL RACING

15.エルドラード-TR

16.Team Eurasia Museeuw Bikes

17.竹芝サイクルレーシング

18.FUJI-CYCLINGTIME.COM

19.かぶちゃん農園ボンシヤンス飯田

20.クラブ・シルベスト

21.Esperance Stage/WAVEONE

22.ブリヂストン・エスポワール

23.CIERVO NARA PRO CYCLINGTEAM

■J Pro Tour 2011 ライダーステイタス(個人資格) ※①～④のいずれかを満たした選手を4名以上保有。

① 2010年度 TR 個人ポイント 20pt.以上獲得選手

② 2010年度 BR-1 個人ポイント 300pt.以上獲得選手

③ 2010年度 BR-1 レースにおいて6位入賞者

④ 下記基準を満たし、かつ JBCF が認めた選手

i. 2010年全日本選手権ロードレース(エリート)男子上位30完走選手

ii. 2010全日本アマチュア自転車競技選手権大会(U23)男子上位20完走者

iii. 2010インカレロードレース及び2010全日本大学対抗選手権自転車競技大会ロードレース男子上位20完走者

iv. 2010JCF ロードレース強化指定選手(エリート・U23・※ジュニア)

※JPT 登録年にU23カテゴリーへ上がる選手で前年にジュニアの強化指定となっていた場合のみ認める。

v. UCIポイント保持者

⑤ 2010年 J サイクルツアーチームランキング上位10チームには、①～④以外の選手を監督推薦枠(各チームの監督が責任負う)として最大2名の選手登録を許可する

⑥ 2011年度中のレースレイティングBにおいて6位以内に入賞した選手

※年度途中の追加選手登録は①～④、⑥の条件のみを適用する。

5.登録選手定数:1チームにつき4名以上、16名以下とする。定数内であれば、年度途中の追加登録を認めるが、入れ替えは認めない。ただし、登録を抹消した選手が生じた場合はこの限りでない。

6.出走選手定数:1チームあたり1名以上、8名以下とする。ただし、大会のコース、特別規則によってはこの限りではない。なお、チームポイントはJ Pro Tour(レースレイティング【AAA】【AA】【A】)に3名以上出走したチームにのみ与える。

7.補欠:大会エントリーしていない選手であっても、監督会議にて申告すれば、事前にエントリーした選手数を超えない範囲での選手変更を認める。

8.出走可能レース:レースレイティング【AAA】【AA】【A】に参加ができる。但し、所属チームがJ Pro Tour 出走人数上限に達している場合は【B】への出走を認める。また【AAA】【AA】【A】の設定がない大会については、一部の大会を除いて【B】のレースにも出走ができる。クラスタP1の選手がレースレイティング【B】のレースに出走した場合は、個人ポイントのみを付与しJ Pro Tour の個人ランキングにも反映されるが、チームランキングには反映されない。またJ Elite Tour にも反映されない。

9.重複登録:原則として、ひとつの運営主体が複数のチームを登録することはできない。ここでいう運営主体とは、企業、団体、ショップ、クラブ等をいい、法人格の有無に関わらない。ただし、チームジャージ、チーム名称について客観的に明らかな区別がなされる場合に限って、登録を認める。

10.シーズン中の移籍:登録完了後のチーム移籍は、1シーズン1回に限ってこれを認める。ただし、所属チームの活動停止や消滅等により、レース出場が困難と判断される場合はこの限りではない。

11.チーム移籍時のポイント:

(1)団体ポイント:移籍選手がシーズンの移籍前に獲得した個人ポイントは、移籍前のチームの団体ポイントに反映され、移籍後に獲得した個人ポイントは、移籍後のチームに反映される。

(2)個人ポイント:移籍選手がシーズン中に獲得した個人ポイントは、移籍後も保持される。

12.ポイント:各選手の順位によりポイントを付与する。(対象はクラスP1選手に限る)JBCF Road Series ポイント表を参照のこと。

- (1) J Pro Tour 登録選手以外の順位に関しては、順位の繰り上げを行う
- (2) 団体ポイントは、レースレーティング【AAA】【AA】【A】に出走した上位3名の合計をチームポイントとする
- (3) 当該年度に獲得したポイントは、翌年度に持ち越せない
- (4) ステージレース:ステージ毎ではなく、大会総合順位によりポイントを付与する

13.年間表彰:

- (1) 個人総合第1位:対象全レースのポイントを個人毎に合算し、より多い選手を上位とする
 - (2) 新人賞(U23)第1位:UCI年齢23歳以下(生年月日1989/1/1以降)の選手のうち、より年間個人ポイントの多い選手を上位とする
 - (3) 団体総合第1位:対象全レースごとにポイント獲得上位3選手のポイントをチーム毎に合算し、より多いチームを上位とする
- なお、各総合1位が同率ポイントになった場合、下記の通り優先して1位とする
- ① 1位が同ポイントで複数の場合、優勝回数の多い選手・チームを第1位とする
 - ② さらに同ポイントで複数の場合、追いついた選手・チームを第1位とする
 - ③ 2位以下で同ポイントが複数の場合、同位とする

14.大会別表彰:

- (1) 着順第1位～第6位

- (2) J Pro Tour 各リーダー:

※個人総合1位及び新人賞総合1位の選手には、「リーダージャージ」を与え名誉を称える。またJBCFロードチャンピオンシップおよびJBCFタイムトライアルチャンピオンシップにおいて第1位の選手には「チャンピオンジャージ」を与え名誉を称える。

※各賞が同一選手の場合、下記の順番で優先着用とするが、年間最終表彰の際は、繰り上げは行わない。

1. J Pro Tour リーダー(ルビーレッドジャージ)
2. J Pro Tour 新人賞(ピュアホワイトジャージ)
3. ロードチャンピオンシップ1位(JBCFロードチャンピオン)
4. タイムトライアルチャンピオンシップ1位(JBCFタイムトライアルチャンピオン)

※これはシリーズ戦としてのチャンピオンを称えるためであり、放棄は認められない。

なお、各総合1位が同率ポイントになった場合、下記の通り優先して1位とする

- ① 当該大会終了時点での個人第1位選手
- ② 1位が同ポイントで複数の場合、追いついた選手
- ③ さらに同ポイントで複数の場合、当該大会の上位選手
- (4) その他に各大会独自に山岳賞、周回賞などを設けることがある

15.優遇措置:

(1) 優先駐車:大会会場付近に駐車可能な大会において、チームカー駐車許可証を発行し、優先的に駐車する権利を付与する。ただし、駐車台数に限りがある場合、大会開催時点でのチームランキング上位を優先する。また、チーム毎の台数、駐車場所、配置方法等は、JBCFの指示に従うものとする。またチームカーは、A3サイズ相当以上の大きさのチーム名称を車体の前部及び左右の3箇所以上に掲示した車両を指す

(2) スタート整列時:当該レース前までのポイント累計による年間総合ランキング上位選手、及びチームに対し、各大会のスタート整列時に以下の権利を付与する。ただし、年度第1戦は、前年度の結果を適用する

- ① 個人総合リーダージャージ着用選手:選手紹介、インタビュー、及び最前列からスタートする権利
- ② 個人総合ランキング2～10位:選手紹介、第2列からスタートする権利
- ③ 新人賞リーダージャージ着用選手、チャンピオンジャージ着用選手:各選手紹介、第2列からスタートする権利
- ④ 団体総合1位チーム:チーム紹介、第3列からスタートする権利

16.ボディゼッケン:

- (1) 大会毎に所定の枚数を付与し、特に指示のある場合を除き、返却は不要
- (2) ゼッケン番号は、JBCF が大会毎に参加選手数分の番号を割り振る
- (3) 番号体系は、「チームナンバー」+「選手番号(参加人数分 1~8 まで)」とする。ただし、第 1 位チームのチームナンバー「0」は空白に読み替える

17.フレームプレート:

- (1) フレームプレートは、各チームに 8 枚を上限に貸与する
- (2) 番号体系は、ボディゼッケンと同様とする
- (3) 大会参加選手毎に割り振られたゼッケン番号に合致した番号のフレームプレートを装着すること
- (4) 各チーム代表者の責任に於いて保管・管理し、対象レース参加時は確実に固定し、改変を禁止する
- (5) 大会参加選手毎に割り振られたゼッケン番号に合致した番号のフレームプレートを装着すること
- (6) 対象レース参加時、フレームプレートを装着しない選手は出走できない。ただし、JBCF が許可した場合は、ペナルティ 5 千円を支払えば参加を認める
- (7) 支給したプレートがやむを得ない事情により使用不能の状態になった等により、再交付を希望する場合は、速やかにその旨を事務局に申し出ること。支給したプレートと引き替えに再交付する

18.Team JBCF: J Pro Tour に Team JBCF を設ける。Team JBCF 加入条件及び、ポイントについては下記の通り。

■加入条件

- (1) Team JBCF は年度途中から募集を受け付ける。年初の選手募集は行わない
- (2) Team JBCF は J Pro Tour へ加入を希望する選手への救済チームであり、長期継続的に加入することは出来ない
- (3) Team JBCF への加入条件は J Pro Tour 2011 個人ライセンス取得条件①~④、⑥のいずれかを満たしていることとする
- (4) 個人ポイントは付与するが、団体ポイントは付与せず表彰の表彰対象外とする
- (5) 選手一人あたりの Team JBCF での最大出走回数は 3 回とし、4 回以上の出走を希望する場合は、他チームへの移籍を必要とする
- (6) レース時には JBCF が貸し出しを行う指定ジャージ(上のみ)の着用を義務付ける
- (7) 1レースあたりのレース出走を希望する選手が 8 名を超えた場合、Team JBCF 監督の裁量によって出場が決定される
- (8) Team JBCF 監督の指示に従って、レースエントリーおよび、出走を行うこと

19.2012 年 JPT ライセンス取得枠: 下記のいずれかに該当するチーム・個人には、翌年の JPT ライセンス取得の権利を与える。

(1) JPT チームライセンス

- ① シード枠: J Pro Tour 最終チームランキング上位 17 チーム、J Elite Tour 最終チームランキング第 1 位チーム
 - ② 追加枠: 上記以外で、J Pro Tour 登録を希望するチーム。登録条件、チーム数、選考方法等、別途案内するものとする
- ※①及び②の合計チーム数を最大 22 チームとする。

(2) ライダーステータス(個人資格)

- ① J Pro Tour 個人ランキング 125 位以上
- ② J Elite Tour クラス E1 個人ランキング 50 位以上

※上記各条項は状況に応じて変更することがある

※2012 年以降 JPT ライセンス枠構想:

① 登録チーム数

2011 年 24 チーム(前年 J サイクルツアーシード 20 チーム、J グランプリシード 1 チーム、追加チーム)

2012年 22チーム(前年 J Pro Tour シード 17 チーム、J Elite Tour シード 1 チーム、追加チーム)

2013年 21チーム(前年 J Pro Tour シード 16 チーム、J Elite Tour シード 2 チーム、追加チーム)

2014年以降 20チーム(前年 J Pro Tour シード 15 チーム、J Elite Tour シード 3 チーム、追加チーム)

② 各レース出走人数

2011年 1名以上 8名以下(チームポイントは 3名以上出走の場合のみ付与)

2012年 3名以上 8名以下

2013年 3名以上 7名以下

2014年以降 3名以上 6名以下

※シードチームが権利を放棄した場合、追加チームの枠を拡張する。

※上記①及び②の構想は各チームの編成状況(戦力の分散化)に合わせて変更することがある。

11.2012 年 J Elite Tour クラスタ条件:

J Elite Tour 2012 クラスタ E1～E3 は下記の通り振り分けを行う。

- ①【E1】 2011 年度【クラスタ P1】登録選手で 2012 年度 JPT 未登録選手、【クラスタ E1】ランキング 250 位以上選手、【クラスタ E2】ランキング 50 位以上選手
- ②【E2】 2011 年度【クラスタ E1】ランキング 251 位以下選手、【クラスタ E2】ランキング 51 位以下～300 位以上選手、【クラスタ E3】ランキング 50 位以上選手
- ③【E3】 ①②以外の全選手及び新規登録者

降格について: 年初の登録時に限り降格を認める。ただし、降格は1ランクのみとし、クラスタ【E1】選手が【E3】へ降格することはできない。

降格希望者がいるチーム代表者は登録申請時にその旨を記載の上、登録を行うこと。

昇格条件:

【クラスタ E2 選手】

レースレイティング【B】において 1～3 位に入賞した選手は、【E1】へ自動昇格とする

【クラスタ E3 選手】

レースレイティング【C】において 1～3 位に入賞した選手は、【E2】へ自動昇格とする

レースレイティング【B】において 1～3 位に入賞した選手は、【E1】へ自動昇格とする

※上記各条項は状況に応じて変更することがある

JBCF Track Series

ジェイビーシーエフ トラックシリーズ

JBCF では、トラックレースに対して個人の獲得ポイントを争う年間シリーズ戦 “JBCF Track Series” (ジェイビーシーエフトラックシリーズ)を開催します。

1.名称:本シリーズは名称を「JBCF Track Series 2011」とする。

2.主催:本シリーズは JBCF が主催する。

3.対象レース:JBCF 主催の全トラックレース。

- ① レースレイティング【TB】 第 11 回 JBCF トラックチャレンジ
- ② レースレイティング【TB】 第 45 回 JBCF 西日本トラック
- ③ レースレイティング【TB】 第 42 回 JBCF 東日本トラック
- ④ レースレイティング【TA】 第 42 回 JBCF トラックチャンピオンシップ

4.対象選手:JCBF 登録の選手。

5.ランキング:各対象レース参加の個人成績に基づき、選手毎にポイントを集計し、ポイントの多い順にランキングする。ポイントは JBCF Track Series ポイント表 参照のこと。

6.種目:各大会の種目は下記の通り設定する。

男子個人種目 スプリント/ケイリン/インディビジュアルパーシュート/1kmタイムトライアル/ポイントレース/スクラッチ

男子団体種目 チームスプリント/チームパーシュート

女子個人種目 インディビジュアルパーシュート/500m タイムトライアル/ケイリン/200FTT(エキシビジョン)

7.出場種目数:JBCFトラックチャンピオンシップのみ選手 1 人あたりの出場種目数制限を設ける。

- 男子
- ①スプリント/ケイリン/インディビジュアルパーシュート/1kmタイムトライアル から最大 2 種目
 - ②ポイントレース/スクラッチ/チームスプリント/チームパーシュート 制限なし ただし定員を設けることがある。
- 女子 制限なし

8.大会参加資格:各大会の参加資格は下記の通り

- | | |
|----------------|---|
| ①トラック記録会及び東西大会 | 制限なし |
| ②全日本大会 | 原則制限なし。ただし、各種目に定員を設け、定員をオーバーした場合は下記の順番で優先的に出場を認める。
i . 2011 年度東西大会・記録会入賞者
ii . 2010 年度全日本大会入賞者
iii . 2010 年度東西・記録会入賞者
iv . 2011 年度他自転車競技連盟主催大会の成績優秀者(公式記録のみ)
v . 2011 年度東西大会出場者(成績上位順) |

9.JCF主催大会への推薦:JCF から申請があった場合、全日本大会の結果を元に推薦を行うことがある。

- ① 2011 全日本チーム対抗自転車競技大会
- ② 第 14 回全日本自転車競技選手権大会トラックレース

その他

1. 大会参加料

(1) JBCF 主催・共催ロード大会 1 選手あたり:

- ① 男子選手 6,000 円
- ② 女子選手 2,000 円

(2) 参加賞、昼食、お弁当等は、用意いたしません。

(3) 普及、後援事業等のその他の大会:

大会主催者との協議により決定。チーム戦は別に定めるので、大会毎の要項を参照のこと。なお、申込方法はエントリーシステムを使用できない大会もあるので注意すること。

(4) JBCF 主催トラック大会 1 選手あたり

- ① 男子選手 7,000 円
- ② 女子選手 3,000 円

2. ペナルティ

(1) JCFライセンスを忘れた場合は、チーム代表、もしくは代理者が、大会受付にてペナルティ 3,000 円を支払うものとする。支払いがない場合、そのレースの出走を認めない。

(2) 出走サインを時間内にしなかった場合は、レース終了後、チーム代表、もしくは代理者が、大会受付にてペナルティ 3,000 円を支払うものとする。支払いがない場合、今後のレース出場を認めない。

(3) 各レースで発生したすべてのペナルティについては、一覧化して各レース会場受付に掲示する。掲示された対象選手のチーム代表、もしくは代理者は、ペナルティ料(以前のレースがあれば、それも含め)を大会受付にて支払うこと。支払いが完了するまで、レース出場を認めない。コミュニケ、リザルトに表記する。

(4) 年度の最終戦までに未払いのペナルティがある選手が所属するチームに対し、期限を切って督促を行う。その期限内に支払われなかった場合、次年度のチーム、選手双方の JBCF 登録を認めない。

3. 抗議

(1) 各レースにおいて抗議をする場合は、必ずチームの代表者(その場にチームの代表者がいない場合は、代理を立てても可)より、抗議内容を文書(書式は自由)にして、各レースの審判長もしくは競技委員長に提出をする。その際に抗議供託金として 3,000 円を添えること。

(2) 抗議が受理され通った場合は、供託金は全額返却される。抗議が通らなかった場合は、供託金は返却されない。

(3) なお、チーム代表者(もしくは代理)を通さない、選手個々からの抗議は一切受け付けない。

4. 出場推薦

(1) 他のレース主催団体から JBCF 所属チームに対し推薦要請があった場合は、必要に応じ以下のように決定し、主催者に通知し、推薦チームにはチーム代表者に連絡のうえ、ホームページ上で出場決定チーム名を発表する。なお、参加に対する諸費用については、JBCF での負担は行わない。

(2) 主催者から申請があった場合、その大会の参加申込締め切り時点での J Pro Tour チーム総合ランキング上位から順次行う

(3) 推薦したチームが、何らかの理由で出場を辞退した場合は、次位のチームを繰り上げ推薦する。次位チームも辞退した場合は次々チームとし、以下同様に繰り上げ推薦を行う。

5. 大会表彰

(1) ロードレースは、主催・共催大会で賞金を付与する。普及大会については大会規定による。

(2) トラックレースは、全日本トラックのみ賞金を付与する。

(3) 賞状は、全ての大会(ロード・トラック)において用意する。